

# ふる里の歳時記 (114)

写真と文：厚川 小一（エッセイスト）



## 麦秋から梅雨へ

麦の秋ここまで病まずまかりをり 厚川 小一

一枚の空一枚の麦の秋

小島花枝

一枚の空一枚の麦の秋  
麦の句を二つ並べてみると、はつきりその差が分かる。もともと私の句は、俳句誌で没になった句であり、今さらと思われそうだが、季語として麦秋を拾っただけで、季節が動くという欠点が残る。直してみると、すぐ分かる（この句を作った当時は分からなかった）。例を挙げると次のように動くので、没になった。

新緑や丘ひとつなぎむらに老ゆ  
晩秋や丘ひとつなぎむらに老ゆ

戦争中は手不足で、小学生まで奉仕に動員された。  
特に大麦は野毛が長く、これに落とすのも大変だったが、麦ご飯には欠くことができないので、必ず作付けしていた。当時、米のご飯はめったになく、盆唄になって残っている。――夜は米のめし、とうなす汁よ――それである。戦後間もなく消えたが、「ハダカムギ」が、野毛のない麦に変わったこともあった。

今や麦畑といえば小麦、それにビール麦だが、相変わらず輸入に頼っているようである。麦めしと梅干し。それで元氣よく私たちは育った。その大麦の生産が途絶えて久しい。また、小麦の傑作といわれた「農林61号」まで、外国からの輸入品にその座を失った。  
――まだまだ忙しい思い出は続く――

つた子どもも珍しくはなかった。そういう子どもは根性ある子として、当時はたたえられたのである。現在大きく広がって、麦畑が展開するのは、秋妻から西に向かつて、太田市東部の竜舞あたりが、昔とあまり変わらないくらいになっている。

秋の秋がめぐってきた。  
麦の秋を「麦秋」と音読するか、「麦の秋」と訓読するかは、俳句では自由である。五月中旬から六月にかけての緑の最中に、「秋」が入り込んできたのは、日本特有の表現である。  
麦の身になって季節をとらえ直すようになったのは、いつごろだったのか。

小島花枝さんは、「麦の秋」と秋をひびかせている。「一枚の麦の秋」まことに麦畑をよく掴んだ独自の表現である。その麦の秋、すなわち麦刈りのころになると、過酷なこと以外何も思い出せない。汗に明け、汗に暮れたと表現するしかない。

かつて日中戦争のおり、徐州大作戦が行けども行けども広がる麦畑の中を、真夏の陽光を満身に浴びて進められた。歩兵の軍靴と、トラック、戦車、麦畑は跡形もなく踏みじられた。中支派遣第十三師団が中心であったので、わが上州の兵は麦畑を踏みじったりはしなかったであろうと信じている。行けども、行けども麦畑、この作戦から生まれた軍歌が「麦と兵隊」であり、戦中派の中には、いまだに歌う人がいるようだが、私もその一人である。

その中国の長江（揚子江）あたりから六月に入ると、梅雨をもたらす気流が日本上空に達し、北海道を除く、日本全土の天気が、安定しなくなる。梅雨の入りである。梅雨明けは、七月に入る年もあるが、そのころはすでに青田が広がり、梅雨明けの光が、あふれてくる。

麦秋や  
丘ひとつなぎむらに老ゆ

厚川小一

鋸鎌で一掴みずつ刈り取り、束ね、つの棒で担ぎ出し、牛車やリヤカーで運び込み、石油発動機を使って脱穀、藁にひろげて乾かし、唐箕で吹き分け、俵に入れて仕上がり、これだけ全部手作業、

「蚕休み」「田植え休み」がとられ、農繁期が終わって、学校が始まると疲れで、目の引っ込んでしま

つた子どもも珍しくはなかった。そういう子どもは根性ある子として、当時はたたえられたのである。現在大きく広がって、麦畑が展開するのは、秋妻から西に向かつて、太田市東部の竜舞あたりが、昔とあまり変わらないくらいになっている。

### ひとりごと From editors

▼早いもので、昨年の5月21日にスタートした裁判員制度も、1年を経過しました。よくテレビドラマなどに弁護士が登場しますが、背広や上着に金色の丸いバッジをつけているのを見掛けます。▼あの弁護士バッジは、ひまわりの花をデザインしたバッジで、中央にはてんびんが彫刻されています。ひまわりは「正義」を表し、てんびんは「公平」を意味しているそうです。うーん何とも奥が深い。▼7月4日は、邑楽消防団ポンプ操法競技大会が開催されます。迫力ある競技を間近で取材できるので、今から楽しみです。団員のみなさん、大会当日は頑張ってください。そして、日ごろの訓練お疲れさまです。(小)



青空に映える  
浮島弁財天の  
ふじ棚



Photo 高根澤高明 (記録ボランティア)



広報おうら

ORA TOWN Public Relations

平成22年6月号 No.525

毎月1日発行

編集・発行 邑楽町役場企画課

〒370-0692 (住所記入不要)

☎0276-88-5111 (代表)

☎0276-47-5007 (企画課直通)

☎0276-89-0136

URL <http://www.town.ora.gunma.jp>

E-mail [kohoo@town.ora.gunma.jp](mailto:kohoo@town.ora.gunma.jp)

邑楽町携帯サイト

2次元コード対応の携帯電話は、右のコードをご利用ください。読み取りができない場合はURLをご入力ください。

携帯用URL <http://www.town.ora.gunma.jp/k>

